

令和7年度松山市消防職員(上級)採用試験実施要領

令和7年4月10日

第1次試験日 令和7年6月1日(日) 【松山・大阪の希望する会場】※大阪会場は定員があります。

申込受付期間 インターネット 令和7年4月11日(金)10時～5月9日(金)24時

申込書の郵送 令和7年4月11日(金)～5月9日(金) (消印有効)

令和7年度松山市消防職員(上級)採用試験を次のとおり行います。

1 試験区分及び採用予定人数等(採用予定人数は変更する場合があります。)

試験区分			採用予定人数	勤務場所
消防職	上級	M	8人程度	消防局又は消防署

2 受験資格

次の(1)から(6)までの要件を全て満たす者

- (1) 平成4年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者(※1)
- (2) 松山市内又は松山市周辺に居住できる者
- (3) 矯正視力を含み、両眼で0.7以上かつ片眼でそれぞれ0.3以上である者(※2)
- (4) 聴力が左右正常である者(※2)
- (5) 日本国籍を有する者
- (6) 次のアからオまでに該当しない者
 - ア 禁錮(令和7年6月1日以降は拘禁刑)以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 松山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法(昭和25年法律第261号)第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - オ 平成11年改正前の民法(明治29年法律第89号)の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするものを除く。)

(※1) 平成16年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学(短期大学を除く。)又はこれと同等と認めるもの(以下「大学等」という。)を卒業した者及び令和8年3月末日までに大学等を卒業する見込みの者も受験可能です。(いわゆる飛び入学による大学卒業見込み者)

(※2) 上記(3)及び(4)の受験資格は、消防業務遂行時に安全が確保できない可能性があるために設けています。

3 申込受付期間

申込方法	申込受付期間
インターネット申込み	令和7年4月11日(金)10時～令和7年5月9日(金)24時
申込書の郵送申込み	令和7年4月11日(金)～令和7年5月9日(金) (消印有効)

インターネット申込み
申込書・受験票の入手

} はこちら



4 申込方法

申込方法は、インターネット申込みと申込書の郵送申込みの2種類の方法があります。

原則として、インターネット申込みをお願いします。インターネット申込みができない場合に限り、申込書の郵送申込みをしてください。

<インターネット申込み>

事前準備	<p>(1) パソコン又はスマートフォン ○PDFを閲覧できる環境が必要です。</p> <p>(2) メールアドレス ○「city.matsuyama.ehime.jp」及び「.bsmrt.biz」のドメインから送信される電子メールが受信できるように設定してください。設定方法については、各自で確認してください。</p> <p>(3) 顔写真のデータ ○申込前6箇月以内に撮影し、上半身、脱帽、正面向き、背景が無地のものがが必要です。 ○顔写真のデータは縦長とし、縦横の比率は(縦)4:(横)3としてください。 ○登録可能なファイル形式は画像(JPG/JPEG)のみで、データサイズは最大3MBです。</p>
申込手順	<p>(1) 市ホームページから申込専用サイトに接続し、メールアドレス等を事前に登録してください。</p> <p>(2) 事前登録完了のメールを受信後、メールに記載されたURLにアクセスし、マイページ内で受験者情報等を正確に入力するとともに、「顔写真のデータ」を添付し、本登録をしてください。</p> <p>(3) 本登録完了メールを受信し、受験申込完了となります。なお、本登録後に24時間を経過しても本登録完了メールが届かない場合は、消防局総務課に問い合わせてください。</p>
注意事項	<p>(1) 申込受付締切直前は、サーバーが混み合うこと等により、申込みに時間がかかる場合がありますので、可能な限り早めに申込手続を行ってください。</p> <p>(2) 申込受付期間中は、24時間いつでも申し込むことができますが、システムの保守、点検等を行う必要がある場合や重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合は、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断又は制限を行うことがありますので、あらかじめ御了承ください。また、このために生じた申込みの遅延等には一切の責任を負いませんので御注意ください。</p> <p>(3) 記入に不備等がある場合は、修正を求めることがあります。これにより受付期間中に申し込むことができなくなったとしても、一切、責任を負いません。</p> <p>(4) 申込受付期間終了後、受験票発行の案内等を申込時に登録されたメールアドレス宛に電子メールで送信します。</p> <p>(5) 受験票発行の案内が令和7年5月23日(金)までに届かない場合は、消防局総務課に問い合わせてください。</p>

<申込書の郵送申込み>

事前準備	<p>(1) 申込書・受験票 ○「申込書」及び「受験票」は、市ホームページからダウンロード・印刷ができます。印刷の際はA4両面印刷をしてください。また、消防局総務課、各消防署、人事課、市役所本館案内所、市民サービスセンター(フジグラン松山・いよてつ高島屋)、各支所でも入手できます。 ※「申込書」及び「受験票」を郵便で請求する場合は、封筒に「消防職上級試験申込書請求」と朱書きし、「返信用封筒」(角形2号サイズ・A4判の封筒にあなたの宛先を記入し、140円分の切手を貼ったもの)を同封して消防局総務課に送付してください。</p> <p>(2) 顔写真(同じものを2枚) ○申込前6箇月以内に撮影し、上半身、脱帽、正面向き、背景が無地、縦4.5cm×横3.5cm程度のものが2枚必要です。</p> <p>(3) 返信用封筒 ○長形3号サイズの封筒にあなたの宛先を記入し、110円分の切手を貼ったものがが必要です。</p>
申込手順	<p>(1) 「申込書」及び「受験票」に必要な事項を記入し、それぞれ顔写真を貼ってください。</p> <p>(2) 「申込書」、「受験票」及び「返信用封筒」を簡易書留で消防局総務課に郵送してください。また、封筒には「受験」と朱書きするとともに、差出人の住所及び氏名を必ず記入してください。</p>
注意事項	<p>(1) 申込受付期間終了後、返信用封筒で受験票を郵送します。</p> <p>(2) 簡易書留の控えは、受験票が届くまで保管してください。</p> <p>(3) 受験票が令和7年5月27日(火)までに届かない場合は、消防局総務課に問い合わせてください。</p>

5 試験日時等

試験は第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象に、第3次試験は第2次試験の合格者を対象に行います。

区分	試験日時		試験会場	合格発表
第1次試験	令和7年6月1日(日) 午前9時15分～正午頃 (午前8時45分開場予定)		①松山会場：松山大学 (愛媛県松山市文京町4-2) ②大阪会場：富士ビル (大阪府大阪市北区梅田2-1-18)	令和7年6月上旬 (予定)
第2次試験	前半	令和7年6月15日(日)	第1次試験合格者に通知する。	令和7年6月下旬 ～7月上旬(予定)
	後半	令和7年6月16日(月)	第2次試験前半受験者に通知する。	
第3次試験	令和7年7月上旬～中旬(予定)		第2次試験合格者に通知する。	令和7年8月上旬 (予定)

(注)第2次試験は、前半と後半の両方を受験する必要があります。

(注)第1次試験の大阪会場は、利用人数に上限がありますので、先着順で受け付けます。大阪会場の受付可能人数は56名です。申込み後の会場の変更はできませんので御注意ください。

大阪会場での受験を希望された場合は、受験票の発行に併せて、会場の受付結果及び会場の詳細をお知らせします。大阪会場で受け付けることができなかった場合は、松山会場での受験となります。

6 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間
第1次試験	教養試験	「7 出題分野」のとおり	択一式(40問)	120分
	消防適性試験	職務遂行に必要な適性について (迅速・的確な対応能力や機器操作技能等の基礎能力)	択一式(90問)	15分
(注)得点配分は、教養試験：消防適性試験＝1：1とする。				
第2次試験	前半	適性検査※	職務遂行に必要な個人特性等について	約60分
		集団面接	主として人物についての集団面接	約45分
	体力試験	職務遂行に必要な体力について (握力、上体起こし、シャトルラン、立ち幅跳び、反復横跳び、長座体前屈、腕立て伏せ)		
後半	集団討論	出された題に対する集団での討論		約45分
※適性検査は試験の参考とするものであり、得点化はしない。 (注)得点配分は、第1次試験：第2次試験(集団面接：体力試験：集団討論)＝1：9(3：3：3)とする。				
第3次試験	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分
	第2次試験合格者は、松山市消防局が指定する書式により、各自で健康診断を受診(受診に係る費用は受験者の自己負担)し、第3次試験の受験時に提出する。 (注)得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)＝4：6とする。			

7 出題分野

試験科目	出題分野
教養試験	時事、社会・人文、自然に関する一般知識を問う問題 文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題

8 試験結果等

- (1) 第1次試験及び第2次試験の可否については、インターネット申込みの方にはメール及び申込専用サイト内で通知し、郵送申込みの方には文書で通知します（文書が届くまで数日を要します。）。第3次試験の可否は、受験者全員に文書で通知します。また、合格者の受験番号については、松山市役所前掲示板に掲示するほか、松山市ホームページでも公開します。可否の通知は、郵便事故等により延着や不着の場合もありますので、可否は掲示板や松山市ホームページでも確認してください。なお、電話での可否の問合せにはお答えできません。
- (2) 次の5項目は、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。
(総合得点・科目別得点・受験者数・順位・合格最低点)

9 採用予定日等

この試験の最終合格者は、採用候補者名簿(有効期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)に登載され、このうちから採用者を決定します。採用は、おおむね令和8年4月になります。ただし、受験資格がない場合や申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消し、採用されません。

10 勤務条件

- (1) **給与等** 松山市職員給与条例等の規定に基づき、原則として次のとおり支給します。職歴等がある場合は、一定の基準に基づき調整し、給料月額を決定します。なお、給料の支給日は、原則として毎月21日です。

試験区分		初任給(現行)	諸手当
消防職	上級	238,900円	扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、在宅勤務等手当等

- (2) **有給休暇** 年次休暇(1年当たり20日・繰越により最大40日)、療養休暇、特別休暇
- (3) **条件付採用期間** 採用後6箇月間は条件付採用期間です。条件付採用期間の勤務成績が良好でない場合は免職する場合があります。
- (4) **福利厚生** 健康保険(愛媛県市町村職員共済組合)、厚生年金保険、通勤及び公務上の災害補償
(注)上記の勤務条件は改定されることがあります。

11 その他

- (1) 第1次試験会場に自動車は駐車できません。
- (2) 第1次試験当日は、**受験票、HBの鉛筆数本、消しゴム及び時計**(辞書、電卓、端末等の機能があるもの及びこれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー並びに大型のもの)の使用は認めません。)を持参してください。試験時間中、これら以外のものは、許可なく使用できず、机上にも置けません。
- (3) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、松山市消防局が指定した日時及び場所で全ての科目を受験した者を受験者とします。公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった者は欠席者として扱います。
- (4) この試験で提出された書類等は、原則として、返却できません。
- (5) 申込書等に含まれる受験者の個人情報、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報については、人事情報として使用します。
- (6) 申込者数や平均点等も、順次、市ホームページで公開します。
- (7) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受付を行っている場合がありますが、松山市消防局とは一切関係ありませんので注意してください。
- (8) 台風等の非常災害等により、やむを得ず試験日程の変更等をする場合は、電話、メール等により申込者にお知らせします。
- (9) その他質問等は、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までに消防局総務課にお問い合わせください。

<申込先 及び 問合せ先>

〒790-0811 愛媛県松山市本町六丁目6番地1 松山市消防局 総務課(4階)

(TEL) 089-926-9214 ・ (FAX) 089-926-9144 ・ (Mail) sbsoumu@city.matsuyama.ehime.jp